

プライベートLTE (sXGP)

sXGPって何？

TD-LTE方式を用いた構内モバイル通信（自営通信）の日本国内規格です。
自営PHSの後継であり、同じ周波数帯を引き継いでいます。



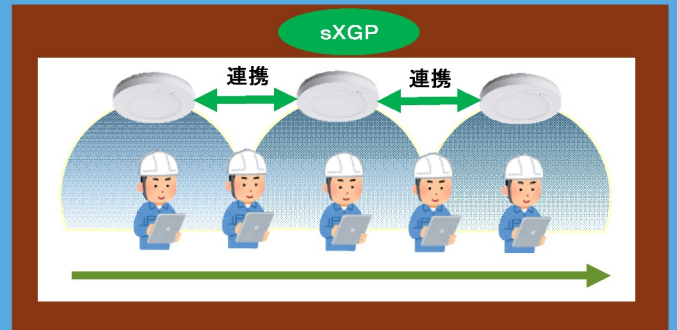
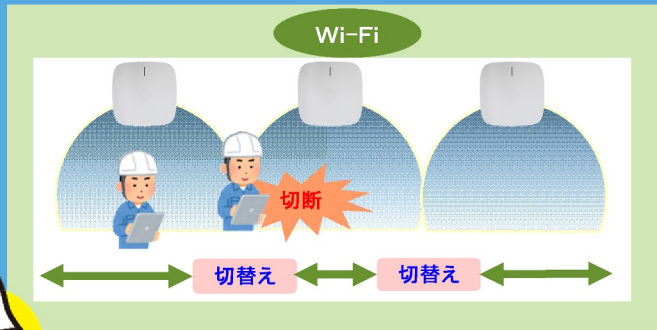
■信頼性(接続安定性・秘匿性)の高いLTEを免許不要で手軽に
自営無線通信として利用するためのシステムです。

※無線を利用したスマートフォンや携帯電話用の通信規格のひとつ

■ローカル通信だけでなくインターネットにも接続でき、
有事の際は公衆回線が不通でも単独で動作可能です。
災害に強い社内ネットワークの構築に貢献します。



データ転送速度は下り最大14Mbpsを実現し、移動時の利用
でも通信が途切れず、通信範囲も数100mの範囲に届きます。



1.9GHzの周波数を使用することから、Wi-Fiなど他の無線
方法と被らないためノイズ等による影響が少ないです。



sXGPシステム構成イメージ図

※システム構成は一例です

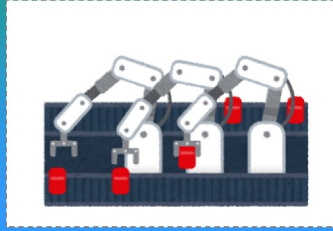


『sXGPシステム』の用途

各工場に



製造業に



宿泊業に



社会福祉・医療に



『sXGPシステム』小型 の主な仕様

小型APコントローラ (HW)

項目	仕様
モデル	CoBoC (コンパクトボックス型コントローラ)
CPU	Core i3 (8100T 3.1GHz 4C4T)
メモリ	8GB
HDD	SSD(NvMe) 220GB
RAID	無し
LAN	1000BASE-T 2ch
冗長電源	非対応
電源	ACアダプター
外形寸法/質量	180×180×50mm、 本体：約1,600g、ACアダプター：約570g
温度/湿度条件	動作時：5~40℃、20~85% (結露しないこと)



小型APコントローラ (SW)

項目	仕様
接続UE数	最大256
接続AP数	最大16
MME	有り
S-GW	有り
P-GW	有り
HSS	簡易HSS
PCRF	無し
PCEF	無し

UE: User Equipment
 AP: Access Point (Base Station)
 MME: Mobility Management Entity
 S-GW: Serving Gateway
 P-GW: Packet Data Network Gateway
 HSS: Home Subscriber Server
 PCRF: Policy and Charging Rules Function
 PCEF: Policy and Charging Enforcement Function

アクセスポイント (AP)

項目	仕様
周波数	1.9GHz (sXGPの3周波数チャネルに対応)
送信出力	20dBm (100mW) / port、Total 23dBm (200mW)
Cell、周波数チャネル	1cell構成、1周波数チャネル(3周波数チャネルからパラメータで選択設定)
帯域幅	5MHz
消費電力	15W以下
サイズ/質量	φ232 x 40mm、1kg以下 (AP本体のみ)
同期	GPS、Air同期
バックホール	100/1000 BaseT (RJ45 (PoE+))
アンテナ	2x2 MIMO (アンテナ内蔵)
温度	0~40℃
設置場所	屋内
電源	PoE+(IEEE802.3at) ※PoE+ SWは別売り
同時接続UE数	最大16



sXGPのみならず、点検・整備・修理・取替など通信設備のお困り事やご質問がございましたら
北電テクノサービスに是非ご相談ください！

※この『sXGPシステム』はNECの商品です。



本製品のご利用の際には、取扱説明書をよく読んで上でご利用ください。

お問い合わせ先はこちら



北電テクノサービス株式会社

経営企画部

〒930-0858 富山県富山市牛島町13-15 百川ビル6F

TEL : 076-442-4818

FAX : 076-442-4857

MAIL : jigyoukaiatsu@hts.co.jp

URL : <https://hts.co.jp>

(土曜、日曜、祝祭日、年末年始は除く)

インターネットの情報もご覧ください

